



あかまつ

大仙市立太田南小学校 学校報 令和元年度 第31号 (2019.11.25)

とうとう初雪が降りましたね。でも、子どもたちは寒さに負けず、休み時間には外に出て、元気に遊んでいます。

近隣の学校では、例年より早くインフルエンザが流行しているようです。うがい、手洗いをして、インフルエンザに感染しないように気をつけたいものですね。



〇〇先生、ありがとう!

10月21日から教育実習に来ていた 〇〇〇〇先生の実習期間が終わりました。期間中、おもに1年生と勉強しましたが、休み時間になると、他の学年の児童とも一緒に遊んでくれました。子どもたちとのふれあいを楽しみながら、学習指導、生徒指導のノウハウを学んでいました。きっと近い将来、夢をかなえて教壇に立つことでしょう。太田南小にまたいらしてほしいなと思います。



島根県雲南市の先生方が来校しました

11月22日に、島根県雲南市から5名の先生方が来校し、2年生の国語、5年生の理科の授業の様子を見ていただきました。

2年生では、自分たちで決めた課題を解決するために、3人グループで考えを出し合いながら、付箋はシートにまとめていました。振り返りの時には、友達の良さや、次に調べてみたことを見つけて、みんなの前で堂々と発表していました。5年生では、あめ玉が水にとける時に見られるモヤモヤしたものの観察から疑問を持ち、コーヒーシュガー、食塩、小麦粉を水にとかず実験をして、とけるとはどんなことか、みんなで考えを出し合い解決していました。



その後、本校の授業づくりや学力向上の取り組みについて説明し、島根の先生方から、次のような質問や感想をいただきました。

- 子どもたちが、意欲的に学習している。
- 45分の学習の流れを子どもたちがわかっていて、ゴールに向かって主体的に学んでいる。
- 「みんなで学ぶ」という学習スタイルが定着している。
- 家庭学習ノートを見たら、保護者の方が問題を書いていたり、コメントを書いていたりして、家庭の協力が素晴らしい。

これからも、全校のみなで、「わかる授業・できる授業」づくりを進めていきます。

